

— 入塾前のQ & A — (その1)

Q1：入塾後に別途必要な費用の出費はありますか？

(答) 塾における学習教材は、すべて塾の会費で賄っています。また、行事における飲食物、その他も含めて特に別途会費として発生する事はありません。記念写真代、DVD、CDなども配布時に請求したことは一度もありません。塾活動においては塾の会費で済ませるのを原則としています。

Q2：塾に入ったらラボも入らなければならないのですか？

ラボは基本的に塾生からの申し出に対して塾長の判断で決定するものです。義務的なものではありません。ただ、ラボに入れば著しい成長が期待される塾生に対しては、塾長より打診される場合があります。逆に、塾に入らずにラボだけの受講は原則として行っていません。

Q3：論語はどうしてするのですか？

塾長は理系出身ですが、日本で初めてノーベル物理学賞を授賞した湯川秀樹博士を尊敬していき、その湯川博士は5、6歳の頃から祖父に論語を習っていました。つまり、そうした基礎的な素養が湯川博士の人格形成に大きく影響したと思われます。論語は孔子の口述を弟子が編纂したのですが、実に紀元前の書がいまだに消えずに残っているのです。良いものは残るものです。論語の解釈は、自由度があります。その年齢に応じた解釈もありますし、社会的変化においても若干の違いは出てくるでしょう。しかし、声を出して読むことによる歯切れのよい響きは変わらないものがあります。そうした古典を学ぶことを昨今、忘れてるのはとても残念です。もう一度紐解いて塾生に学ばせたいからです。

Q4：腹式呼吸や合唱などの歌の練習を塾でどうしてするのですか？

腹式呼吸には、下記のような効果があります。

- 交感神経（吸う）と副交感神経（吐く）のバランスを整える。
(ゆっくりと息を吸って、吐く。特に息を吐くことに集中すると、副交感神経が優位になりリラックスする)
- 腹式呼吸をすると肺が大きくふくらみ、酸素を多くとりこむことができる。
(血流が良くなり、食事で摂った栄養がエネルギーになりやすくなる)
- 腹式呼吸をすると、お腹の中に対するマッサージになる。

(お腹を出したり引っ込めたりすることによるマッサージ効果があり、内臓が温まる→免疫力)このように心身の健康にも腹式呼吸は役立ちますし、腹式呼吸による発声では喉を痛めることはありません。したがって高域の発声も無理なく出すことができます。つまり、健康にも歌唱的にも良いからです。数学を長時間やるときに、途中で腹式呼吸で歌を歌うと頭がすっきりとリフレッシュします。

Q5：近代詩の朗読はなぜするのですか？

言葉というものは時代とともに変化して行くものです。それは生活と密着しているからです。言葉としての詩は、彫刻のように不用な言葉を削り、大切な言葉を抜き出して創られたものです。それには時代の大切な伝言が凝縮しています。近代というのは直近の過去の時代を指しますが、その時代における感性ある詩人の詩を声を出して読むことで、目に見えない見習うべきものを体得できると感じているからです。学校で学べないものを学ぶことに塾としての存在価値があります。